

森けんじ市議会レポート

きらら通信 vol.8

平成29年4月



平成29年度も、よろしくお願い致します。

平成29年第1回定例会が終了しました。まずは「**予算特別委員会**」が組織され、森も委員として参加、29年度事業の予算の確認、調査、審議を行いました。他の注目すべき議案等は、一般会計補正予算(中学校給食施設整備事業費、障害者自立支援給付事業費、国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計)、都市公園設置・管理に関する条例の一部改正、市道に関する諸議案、などがあげられます。

「**政務活動費**」。大網白里市議会では年間498000円、月額41500円を上限に支給されており、**年度初めの一括支給**となっていました。使い道も決まらぬ内からの費用支給はおかしい。森は12月定例会の議会改革推進協議会で、民間企業にならって「**領収証添付の事後精算払い**」として**透明性を高める事**を提案、今定例会で「**政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について**」を議員発議、**全会一致で可決**されました。

「**後払い方式**」は県内市町村で初めての事で、新聞各紙やインターネットで報道され、関心の高さがうかがえました。今後も**住民目線**で取り組んでまいります。

今議会でも引き続き、一般質問を行いました。

○東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ等誘致について

○市営住宅について

○住民福祉の向上について

○窓口業務に関するマイナンバーカードの活用について
詳しくは、裏面や議会だよりをご覧ください。市議会ホームページからは動画も見られます。

大網小隣の「**みどりが丘市有地**」につき、市役所ではこの4月から「**みどりが丘市有地整備室**」を設置しました。**子育て支援施設、産院、小児科、商業施設**を誘致予定です。引き続き市民の皆様の見解を伺い、関係の皆様と連携し、大網白里市を「**文教の街**」にすべく取り組みます。

森けんじ



市政報告会のようす

☆「第6回市政報告会」を開催します。

日時：平成29年5月13日(土)、午前10:00～

場所：みどりが丘自治会館

※どなたでもご参加いただけます。

森けんじのプロフィール

- 昭和40年5月29日生まれ、51歳。妻、一男一女の4人家族。
- 東洋大学法学部法律学科卒業。
- 民間企業に25年間勤務(近畿日本ツーリスト株式会社)、在職中よりJC(青年会議所)、千葉YEG、PTA、自治会、震災復興ボランティア、きらら青空カフェ等の地域活動を展開。
- 平成27年11月の大網白里市議会一般選挙にて初当選。総務常任委員会委員、議会改革推進協議会、議会だより編集副委員長。
- 現在は、みどりが丘自治会市有地有効利用検討専門部会顧問、きらら青空カフェ実行委員長、大網白里市社会福祉協議会大網支部理事、ぐるっと大網30kmウォーク実行委員、等にて活動中です。



所属委員会は、総務常任委員会です。その他、議会だより編集副委員長、議会改革推進協議会委員、等で活動しています。

森けんじとまちづくりを考える会(千葉県政治団体No.388070)

大網白里市みどりが丘3-11-2

電話とファックス：0475-51-1478

ホームページ：http://www.morikenji.net/

〔森けんじ〕で検索ください

2～3月、平成29年第1回定例会での一般質問の内容(要約)

「政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について」を、この定例会で議員発議させて頂きます。簡単に言えば、今まで年度初めの一括支給であった政務活動費を、領収証添付の後払い方式に改め、透明性を高めて必要な支出のみの支給にして行こうとする物です。可決されれば県内初の事例となるそうです。今議会では予算特別委員会、29年度予算案についてチェックをする話し合いが行われ、私も参加致します。チェック機能を高め、不要不急の支出は減らす。逆に、使うべきところは惜しみなく使う。今後も、市民の目線で、民間の感覚を市政に生かすことが出来るよう頑張ります。

○東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ等の誘致について

問 2020年の東京開催に伴い、県内でも多くの市町村が事前キャンプ等に向けた動きを進めています。誘致については国際交流推進、更に市が掲げる「多文化共生推進プラン」にも合致し経済効果も期待できる。市の考え方、他市町村の動き、そして市の動きについて。

答 各国選手団の事前キャンプ招致や聖火リレーの誘致、国際交流、観光振興など様々な情報の収集に努め、庁内で検討を行い連携して対応を図っています。キャンプ誘致には、費用効果や支出の妥当性などを検討しながら慎重に判断して参りたいと考えます。

現在把握している県内の事前キャンプ予定地は、県がオランダオリンピック委員会との間で基本合意に至ったオリンピック13競技、パラリンピック9競技については、千葉市、松戸市、流山市、香取市、習志野市、館山市の6市が予定されており、その他成田市、佐倉市、印西市ではアメリカが、山武市ではスリランカが事前キャンプ地として予定されている所です。

本市の取組としては、本年1月22日にケニア共和国、駐日特命全権大使及びケニア陸上競技連盟代理人による大綱白里アリーナの現地視察を受け入れました。同国の女子バレーボールチームが施設を使用する可能性があります。視察結果は本国に報告されており、その回答待ちであるとの報告を受けております。

問 29年度から市の産業振興課は、農業振興課／商工観光課に分かれ、観光にも積極的な動きができるようになるものと期待しています。

○窓口業務に関するマイナンバーカードの活用について

問 1月30日から、千葉市をはじめとする12市町で、住民票などの各種証明書を全国のコンビニのマルチコピー機や市内の区役所等の証明書発行機から、夜間休日でもマイナンバーカードを利用して取得できるようになった。市民も便利であり、行政も人手を介さず交付できるため効率的な税運用に繋がる。現在のマイナンバーカードの交付状況、及び同様のサービスを導入する予定は。

答 本年1月末日現在の本市におけるマイナンバーカードの交付枚数は5,297枚で、交付率は10.5%。全国では約8%、千葉県全体では約9%です。同システムの構築に当たっては初期費用として約4,200万円、また年間の維持管理費として毎年約800万円の費用が必要との事。加えて、証明書1通あたりの手数料として123円かかり、導入には費用対効果を考慮せねばならないと考えます。

問 そんなに費用がかかるのですね。現状では慎重にならざるを得ませんが、今後の調査と研究をお願いします。

※その他、○市営住宅について、○住民福祉の向上について 質問しました。



大綱駅前千葉銀行向いに、駅東地区工事の概要説明看板が建ちました

★オリンピック・パラリンピック、キャンプ等誘致について

2020年の東京オリンピック/パラリンピックの事前キャンプ等の誘致について、市の現状と課題の確認、そして現在交渉中の国と状況を聞き、国際交流、観光誘致とも絡め、4月から新たにできる「商工観光課」との連携を提案しました。

★市営住宅について

6地区77戸、その多くが老朽化の進んでしまっている市営住宅の管理、運営状況等を確認し、適切な管理の促進、今後の課題等を見据えた提言を行いました。

★住民福祉の向上について

現在市は「地域包括ケアシステム」の構築に向けて動いています。このシステムを、高齢者から子供までが安心して暮らせる街づくりを目指すために、現状の把握と今後へ向けての提言を行いました。

★窓口業務に関するマイナンバーカードの活用について

県内12市町で、この1月から、住民票などの各種証明書をコンビニ等で取得できるシステムを導入しました。わが市へ導入できるか、費用はどの程度かかるのか確認し、マイナンバーカードを利用した市民の利便性の向上について確認しました。

※議案は、一般会計補正予算、国民健康保険特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、介護サービス事業特別会計予算、土地取得事業特別会計予算、市課設置条例の一部改正(産業振興課→「農業振興課」と「商工観光課」へ等)等の議案が可決されました、また、議員発議で政務活動費の後払いに関する議案等も可決しました。詳しくは「議会だより」をご覧ください。



市有地の土を運んで、新スマートインターに使います。



2月、みどりが丘市有地に関する説明会を開催。



入学式、ご挨拶させて頂きました。

※次回の大綱白里市議会は…

平成29年第2回定例会は平成29年6月5日(月)～23日(金)まで開催予定です。ぜひ傍聴にお越しください。

(一般質問は6/8(木)～12(月)を予定。詳しいスケジュールは、市議会ホームページ等でご確認ください)

平成29年4月(第8号)

発行人: 森 けんじ

299-3255 大綱白里市みどりが丘3-11-2

電話とファックス: 0475-51-1478

http://www.morikenji.net/ (メールもHPからどうぞ)